関東・中部地方(三重県を含む)の週間地震概況

平成 28 年 第 12 号 (平成 28 年 3 月 11 日 ~ 平成 28 年 3 月 17 日)

期間中、目立った活動はなかった

今期間中に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は6回(前期間は5回)発生しました。

表1 震度1以上を観測した回数

1

1

都県

茨城県

栃木県 群馬県

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

新潟県

最大震度

合計

1

0

0

1

0

0

富山県 0 石川県 0 福井県 0 山梨県 0 長野県 4 1 5 岐阜県 0 0 夢知県 0 0 三重県 0 本 海 3 1 小笠原海溝 1						新 海県			U
100km 福井県						富山県			0
山梨県 0 0 長野県 4 1 5 岐阜県 0 静岡県 0 至知県 0 三重県 0 1 日本 海 満						石川県			0
山梨県	100km					福井県			0
長野県 4 1 5 岐阜県 0 0 静岡県 0 0 愛知県 0 0 三重県 0 0 0 で 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	TOOKIII			*		山梨県			0
静岡県 00 愛知県 00 三重県 00 本 海 満			0	2 ° 3	00 000	長野県	4	1	5
解画宗 登知県 00 三重県 00 万			° 1	150		岐阜県			0
愛知県 三重県 日本 海 浦 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	N		8. 66	100	000	 静岡県			
三重県 日本海 満 満		0 0	· 2 8/s						C
日本海 海		رم	3	60 80 00 C	8.000				C
	Z				模トラフ	伊豆·小	6		7

震央分布図 (2016年2月18日00時00分~2016年3月17日24時00分、深さ0~400km、Mすべて) *2016年3月11日以降に発生した地震の震央を赤で表示しています。

関東・中部地方で震度1以上を観測した地震

関東・中部地方で震度1以上を観測した地震について、各地の震度(関東・中部地方以外も含む)を掲載しています。

(*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。)

(*は地方2	公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。)
地震	震 源 時 震 央 地 名 に 緯 度 経 度 深さ 規 模
番号	日時分 各地の震度
1	(先週発表分) 10 22 46
	神崎町神崎本宿* 多古町多古 九十九里町片貝* 芝山町小池* 一宮町一宮 長南町長南* 匝瑳市今泉* 香取市佐原平田 香取市佐原諏訪台* 香取市役所* 香取市仁良* 横芝光町宮川* 横芝光町栗山* 山武市松尾町富士見台 山武市埴谷* 山武市殿台* 山武市松尾町五反田* 千葉花見川区花島町* 成田国際空港 成田市役所* 成田市松子* 市原市姉崎* 栄町安食台* 富里市七栄* 茨城県 1:土浦市常名 取手市寺田* 茨城鹿嶋市鉢形 茨城鹿嶋市宮中* 潮来市堀之内 潮来市辻* 稲敷市江戸崎甲* 稲敷市柴崎* 稲敷市須賀津* かすみがうら市大和田* 行方市麻生*
	(今週発表分)
1	12 21 59 長野県中部 36°26.6 N 138°02.1 E 5km M:2.1 長野県 1:筑北村坂井
2	13 17 03 愛知県西部 35°11.0 N 137°31.8 E 46km M:2.6 長野県 1:売木村役場*
3	14 07 14 長野県北部 36°46.5 N 137°53.9 E 6km M:2.1 長野県 1:小谷村中小谷*
4	15 20 14 千葉県東方沖 35°49.3 N 141°00.7 E 26km M:3.7 茨城県 1:土浦市常名 茨城鹿嶋市鉢形 茨城鹿嶋市宮中* 潮来市堀之内 潮来市辻* 稲敷市江戸崎甲* 稲敷市役所* 稲敷市柴崎* 稲敷市須賀津* 稲敷市結佐* 神栖市溝口* 神栖市波崎* 行方市麻生*
	千葉県 1:銚子市川口町 銚子市若宮町* 旭市南堀之内* 旭市高生* 旭市萩園* 旭市二*芝山町小池* 香取市佐原平田 香取市佐原諏訪台* 香取市役所* 香取市仁良* 成田市花崎町
5	17 18 29 長野県中部 36.2° N 138.0° E 10km M:3.2 長野県 2:塩尻市広丘高出* 1:松本市丸の内* 松本市寿* 諏訪市湖岸通り 下諏訪町役場* 山形村役場* 朝日村小野沢*
6	17 19 42 長野県中部 36.1° N 138.0° E 10km M:2.4 長野県 1:松本市寿* 塩尻市広丘高出*

注:3月17日の地震の震源要素(緯度、経度、深さ及びマグニチュード)、震度等は、速報値であり、精査した結果を次号に掲載する。 地震の震源要素、震度等は、再調査のあと修正することがある。

この資料は、気象庁ホームページにも掲載しております。また、全国及び他の地方の週間地震概況や震度1以上を観測した地震の検索ページなども気象庁ホームページに掲載しておりますので、ご利用ください。

全国及び各地方の週間地震概況 http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/index.html#week

震度データベース検索 http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php

火山活動については、週間火山概況をご覧ください(週間火山概況も気象庁ホームページに掲載しております)。

週間火山概況 http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/weekly_report/weekly.htm

本資料中のデータについて

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、 鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温 泉地学研究所、気象庁のデータを用いて作成しています。また、IRIS の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成してい ます。
- ・データについては精査により、後日修正することがあります。
- ・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号:平 26 情使、第 578 号)。